



第17号

国際交流 よしのがわ

発行/吉野川市国際交流協会
URL : <https://yia2020.net>

〒776-8611 徳島県吉野川市鴨島町鴨島115-1

2021. 3

Yoshinogawa City International Exchange Association



鳴門ウチノ海総合公園

国際交流してみませんか 吉野川市国際交流協会

Let's enjoy International Exchange activities together!



2020年2月末ころから新型コロナウイルス感染症が世界的に拡大し、国際社会に大きな衝撃と健康、経済面で大打撃を与えました。渡航禁止、外出自粛などで人々の移動は国内外で制限され、人々の行動や生活パターンも激変しました。米国の大統領選挙でバイデン氏が当選しましたが、社会の分断が露呈し米国がどのように変わるのか未知数です。中国は香港に国家安全法を適用しました。いくつかの国で規範や制度がおろそかにされ、政治や統治が劣化しています。グローバル化の推進を前提とした世界が逆流しそうな様子で今後どうなるのか心配です。

国内に目を向けると、コロナに対応するため医療、行政などの分野で様々な支援策が行われています。

日本で働く約160万人の外国人労働者は、十分な情報が行き届かないこともあり、弱い立場に置かれていると思われます。解雇されたり、仕事が少なくなったりして生活苦にあえぐ実習生や帰国できずに不法滞在する実習生もいたようです。

一方、地域社会の多文化共生の必要性はコロナ禍において改めて注目され始めました。全国の自治体では多文化共生センターや多言語相談窓口が設置され、コロナ感染防止に関す

る多言語での情報発信が行政側で促進されてきました。外国人雇用の面では、実習生の職種の変更や実習期間の延長も緊急措置として認められました。新たな在留資格である特定技能制度も進展しつつあります。また日本語教育推進法の制定により、地域で日本語教室の普及が図られ、外国人を雇用する企業での日本語教育の必要性も高まってきています。徳島県下では阿波市、海陽町で新規に日本語教室が開校しました。

2020年度の吉野川市国際交流協会の活動は、緊急事態宣言が発令され、学校がすべて休校になり市内の公民館、図書館、文化研修センターなどの公共施設が閉館になる時期にスタートしました。今年度の活動ができるかどうか不安でした。日本語教室に來校する外国人技能実習生や英会話を指導するALTは、コロナの情報収集や医療、仕事の面で我々日本人以上に不安と孤立感を感じていたと思います。このような時に在在外国人に対してできる限り支援することが協会の役目だと信じ、会員の皆様のご協力とご支援を得てこの1年なんとか活動を行うことができました。今後は、行政と国際交流協会などの団体、外国人を雇用する企業および市民との役割分担と連携しながら交流活動を進めたいと思います。

吉野川市の外国人登録数(2021年1月31日現在) ベトナム155名、中国122名、フィリピン42名、インドネシア37名、パキスタン11名、ミャンマー9名、韓国8名、カンボジア5名、英国5名、米国4名、カナダ3名、インド2名、タイ3名、モンゴル2名、アフガニスタン、台湾、ネパール、ブラジル、ドイツ、ルーマニア、ウクライナ各1名 合計415名

事務局だより

2020年度吉野川市国際交流協会役員

会長 萩森健治
 副会長 新居 博、横山美津子
 瀬尾規子
 監事 乾喜美子、荃田智恵
 事務局 吉野川市教育委員会生涯学習課
 会員数 79名・団体（2021年1月現在）



専門部の活動

◎支援部（担当：新居博副会長）

- 1) 日本語教室の開催
- 2) 日本語サロンの開催
- 3) 英会話教室の運営支援
- 4) 学校での日本語学習支援
- 5) 市内滞在あるいは訪問外国人への通訳支援
- 6) 各種講習会への参加



◎交流部（担当：横山美津子副会長）

- 1) 国際理解講座の開催
- 2) 地域国際交流の支援
- 3) 在住外国人との交流事業
- 4) ホームステイ・ホームビジットの受け入れ
- 5) 阿波踊りへの参加
- 6) 国際交流バスツアー
- 7) 日本文化を紹介する講座



◎広報部（担当：瀬尾規子副会長）

- 1) 「国際交流よしのがわ」第17号の発行
- 2) YIA会員だよりの発行
- 3) YIAホームページ



◎会計（担当：三原敦子理事）

- 1) 会計の管理
- 2) 会計（会費・補助金）



ホームステイ・ホームビジットボランティア募集

ホームステイの滞在期間は、1泊から1週間以内の宿泊を想定しています。ホームビジットは宿泊を伴わない訪問です。外国人との交流に興味のある方、登録申込をお願いします。

会員募集

吉野川市国際交流協会では、新しく会員になってくださる方々をお待ちしています。外国語が話せなくても興味のある方はどなたでも随時入会できます。事務局にお気軽にお尋ねください。

年会費：個人 2,000円、団体 5,000円（入会随時）

事務局：吉野川市教育委員会生涯学習課

TEL(0883)22-2271、FAX(0883)22-2270

e-mail:s-gakushuu@yoshinogawa.i-tokushima.jp

2020年度の主な活動

[2020年]

- 3月 日本語教室ウォーキング花見
- 4月 総会準備（資料作成、会計監査）
総会資料発送・発信
- 5月 総会（文書審議）
*対面による総会および記念講演会は中止
休校していた日本語教室、英会話教室を再開
山川日本語教室を試験的に開校
- 6月 *書道ワークショップはコロナ禍のため中止
- 7月 山川日本語教室をYIAとして新規に開校
鴨島日本語教室で着物着付け体験会
徳島県日本語弁論大会に日本語教室受講生が出席
- 8月 *阿波踊りはコロナ禍のため中止
- 9月 山川日本語教室で浴衣着付け体験会
多文化共生研修会（主催：全国市町村国際文化研修所）に参加
- 10月 地域国際交流（鴨島小学校4年生）TOPIAから派遣されたメキシコ、中国出身の国際交流員2名が出身国を紹介し、児童らと交流
国際理解講座「吉野川市における多文化共生を考える」講師：細谷裕重さん
阿波和紙伝統産業会館でAIRに対する通訳（～11月）
- 11月 日本語教室・徳島体験バスツアー（ゆめタウン、渦の道、鳴門ウチノ海総合公園、霊山寺、大麻比古神社）
多文化共生研修会（第2回目）に参加
- 12月 地域国際交流（鴨島第一中学校1年生）「グローバル化とコミュニケーション」講師：新居博さん
*クリスマス会はコロナ禍のため中止

[2021年]

- 1月 *もちつき大会はコロナ禍のため中止
- 2月 *多文化共生交流会はコロナ禍のため中止
- 3月 機関誌「国際交流よしのがわ」第17号発行
- ◎英会話教室（毎週1回 鴨島：木曜、川島：水曜、山川：火曜）
- ◎日本語教室（毎週日曜日、鴨島：午後、山川：午前）



日本語教室お花見ウォーク（江川湧水源）

◆ 編集後記 ◆

2020年はコロナ禍で、総会始め様々なイベントが中止になりましたが、「三密」に配慮しながら、日本語教室やバスツアーなどを実施することができました。2021年も活動に制約があると思いますが、withコロナで工夫しながら国際交流活動をしたいと思います。（瀬尾規子）